

11 November

# 騰々舎便り



社会福祉法人 にうんしゃ 任運社 障がい者支援施設 とうとうしゃ 騰々舎

〒879-6601 大分県豊後大野市緒方町馬場796-1 TEL0974-42-3578 (事務室)  
FAX0974-42-4187

TEL0974-42-3579 (寮母室) ※土日祝日はこちらにおかけ下さい。

《E-mail》 toutosha@gold.ocn.ne.jp

《ホームページ》 <http://ninun.or.jp/> ※任運社内では介護職を『寮母』と呼びます

編集・印刷・発行 騰々舎広報研修委員会

# 自治会通信

## 【自治会・相談員会議】

令和4年10月18日(火)開催

### ◆行事について

#### 《運動会》

・10月11日(火)開催予定。今年は平日開催の為、女性の入浴は中止としました。  
 ・競技の様子がよく見えるように、位置などを考えてくれたので良かったです。  
 ・パン食い競争では、パンの代わりにお菓子の詰め合わせだったのが嬉しかったです。  
 ・ひよっとこ踊りが面白かったです。  
 ・今年は職員が静かだったと思います。  
 ・厨房特製のお弁当が美味しかったです。  
 ・入浴を中止したけど、特にクレームなく開催出来て良かったです。

#### 《バスハイク》

・コロナの感染状況を考慮し、早めに実施したいと思います。(吉田施設長)  
 ※会議終了後、甲斐寮母主任と日程調整を行った結果、10月19日よりバスハイクを実施する事になりました。

### ◆役員より

洗濯に出した衣類に黒いシミがついて戻ってきました。気をつけて欲しいです。(井出上氏)

洗濯後の衣類に異変があった場合は、直ぐに職員に報告して下さい。業者に返却し、対応してもらいます。(吉田施設長)

今年も2カ月と少しになりました。コロナもまた増えてきているようです。風邪などひかないよう気をつけてきましょう。(羽田野氏)

10月19日(水)、皆さん待望の外出行事・バスハイクが始まりました！先陣を切って、三浦文義さん、阿南潤喜さん、宮川和信さんが出かけられました。目的地阿蘇山の駐車場あたりは、風が吹き抜ける度に寒さを感じましたが、日差しは暖かく、雄大な景色を眺めながら、行路で購入した赤牛丼のお弁当を美味しくいただきました。  
 帰路では、久住ガンジーファームで購入したソフトクリームを車内でゆっくりと味わいながら「来年もまた、来たいなあ。」と話されていました。(寮母 阿南純一)



## 11月の誕生者



三浦智恵子さん 65歳

職員と一緒にジグソーパズルを楽しんでいます。



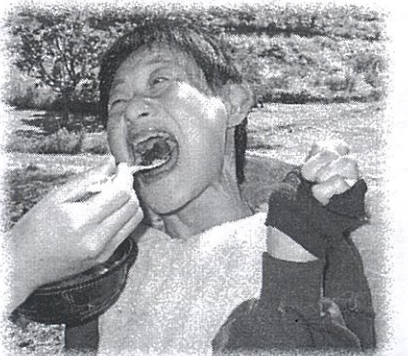
赤峰満明さん 71歳

バスハイクが待ち遠しいです。美味しい物食べるぞ！

◆吉田施設長より  
 ・来年の2月に九州障がい者支援施設協議会の研究大会が大分県で開催されますが、今回はWEB開催となります。記念講演九州自然動物公園アフリカンサファリの園長・神田岳委氏による記念講演は、ホールのテレビで皆さんも観る事が出来るようにしたいと思います。  
 ・日用品の買い物に関して、ネットや地元のお店の配達等を有効活用していきます。購入したい物がある時は、早めに職員に声掛けしてください。急な依頼は対応できない時もあります。

◆橋本総合施設長より  
 ・オミクロン株対応のコロナワクチンの接種が大分でも始まりました。入居者の皆さんも接種できる時期が来た際は、接種して頂きたいと思っています。

## バスハイク



10月20日(水)、工藤里美さん、井出上裕美さん、安藤渚さんがバスハイクが出かけられました。秋晴れの中、久住高原を目指して出発しました。道中はおしゃべりがはずみ、さながら女子会のように賑やかな車内でした。昼食は途中で購入したお弁当を、人気のない所で食べましたが、風邪が冷たく少し食べ辛そうでした。  
 食後は、工藤さんが実家近くの宿泊施設(旧小学校を活用)を見たいと言われたので向かいました。狭い山道を進みなんとか辿り着きましたが、時間が押していた為よく見る事は出来ませんでした。久しぶりの外出に疲れたのか、帰りは皆さん車内で休まれました。(寮母 平山晶大)



## 11月の行事予定

- 1日(火) バスハイク (佐藤保彦さん・小堀真義さん・染矢広美さん)
- 2日(水) バスハイク (堀トミ子さん・吉良憲次さん・三浦智恵子さん)
- 9日(水) バスハイク (赤峰満明さん・藤田清隆さん・羽田野俊則さん)
- 10日(木) バスハイク (室原恒喜さん・木崎正一さん)
- 15日(火) 第2回任運社理事会
- 17日(木) 任運社福祉サービス相談委員会
- 29日(火) 利用者・職員対話会





# 運動会



10月11日(火)に運動会が行われました。今年もコロナ感染防止の為、合同開催ではなく各施設毎の開催でした。また、コロナ禍の為、ご家族等の参加が出来ないことから、今年は初めての試みとして平日開催としました。

最初の競技は入居者全員参加のボール送り。紅組、白組共に一生懸命に隣の人にボールを送り、接戦となりました。2種目は玉入れ。若干(?)職員のお手伝いもあり、賑やかな玉入れとなり、両組ともほぼ全部の玉がかごに入れられていました。3種目はペットボトルボーリング。各組の代表が様々な大きさのボールを転がし、次々とペットボトルを倒していきました。狙った方向にボールが転がらず、苦戦する人もいました。4種目は運命競争。職員とペアを組んで、色んな

運命(お題)に挑戦していました。

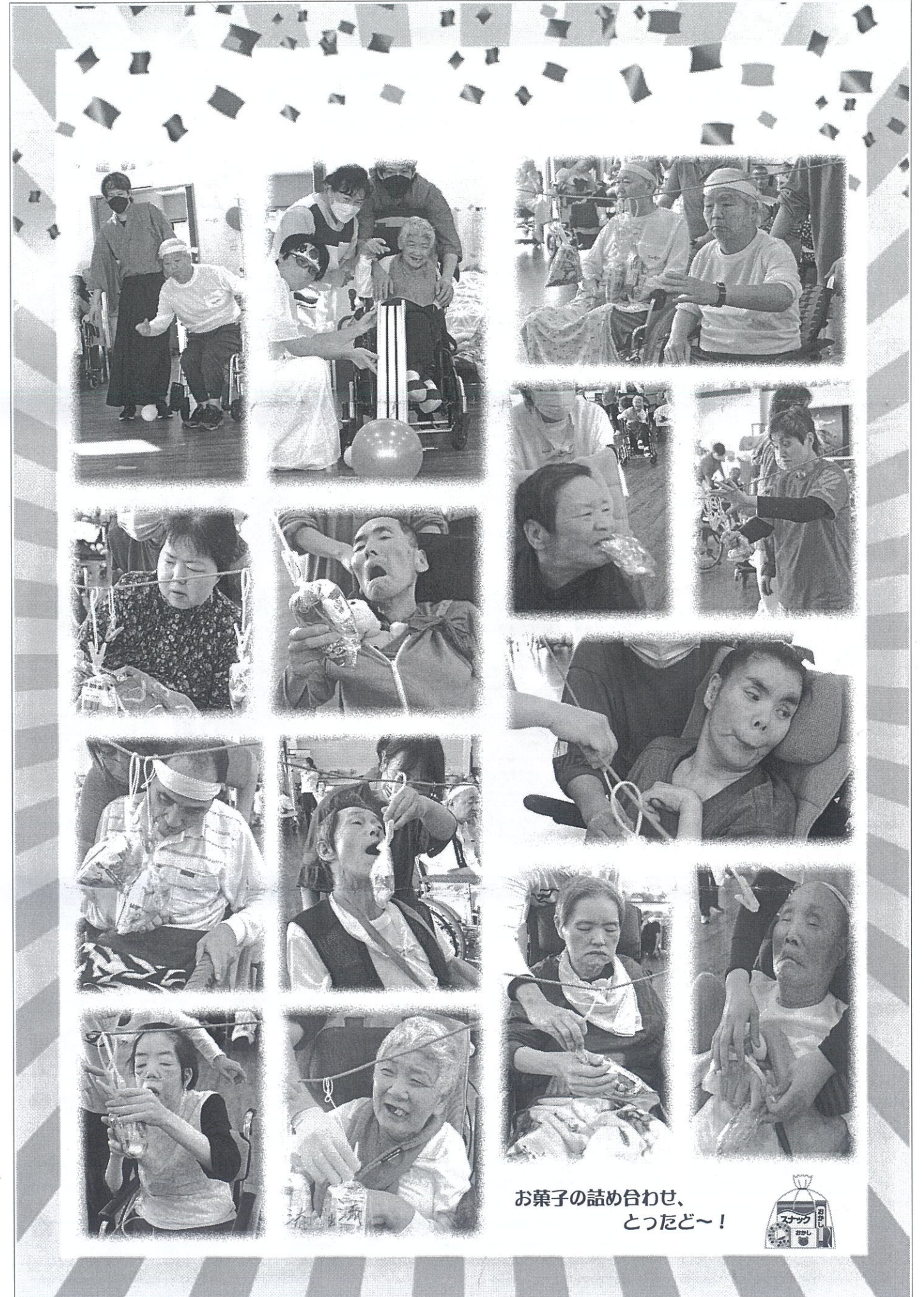
職員のアトラクションは、理事長、施設長等によるひよっこ踊り、騰々舎職員によるダンス(ジャンボリーミッキー)でした。ひよっこ踊りは動きが上手で、とても好評でした。最後は、入居者全員参加のパン食い競争。今年はパンの代わりに、各々の食事形態に合わせたお菓子の詰め合わせにしました。手で取ったり、口で取ったりと皆さん真剣な様子でした。今年も、接戦となり引き分けになりました。廣本理事長より、両組団長へ優勝杯が授与されました。昨年の反省点等も生かし、とても楽しい運動会となりました。

(実行委員 平山晶大)





園房特製のお弁当  
美味しそう！



お菓子の詰め合わせ、  
とつたど〜！



### 新型コロナウイルス対策に伴う 面会制限一部緩和について

騰々舎では7月15日より面会制限をさせていただいておりましたが、9月12日より**窓越し面会のみ再開**する事となりました。

当法人におきましても、感染者を出さぬよう職員一同感染対策に取り組んでおります。ご家族の皆様にはご心配とご迷惑をお掛け致しますが、入居者の皆様の命を守る為の対策ですので、ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

#### 面会について

面会者…窓越し面会の為、ワクチン接種の有無は問いません。  
人数制限もありません。

面会場所…旧騰々舎食堂前のテラス（新舎屋へは入れません）

面会時間…面会時間は20分以内とします。

予約制とさせていただきます。

事前に電話にてご予約をお願い致します。

【平日】事務室 0974-42-3578

【土・日・祝日】寮母室 0974-42-3579

### 任運社福祉サービス相談委員会

10月20日(木)に開催。①携帯酸素ボンベの確認ミス、以上1件が報告されました。

今後の対応としては、①携帯酸素ボンベの元栓と流量調整ダイヤルの開閉をチェックし、酸素の流出も必ず確認する事を申し合わせました。

次回は11月17日(木)に開催されます。

(サービス管理責任者 工藤奈々)

### 委員会報告

- ★防災対策委員会  
・空気が乾燥し、火災が起きやすくなっています。消火器等の点検を行います。
- ★事故対策委員会  
・リハビリ中に表皮剥離する事故がありました。皮膚が弱い方のリハビリや身体介助は細心の注意をしながら行っていきます。
- ★喀痰・吸引委員会  
・空気の乾燥や寒暖差が大きい等が要因となり、吸引の回数が多くなってきました。こまめに対応し、誤嚥や窒息予防に努めていきます。
- ★行事委員会  
・バスハイクを実施しています。道の駅やレストランに行くことは出来ませんが、久しぶりの外出は良い気分転換になっているようです。
- ★感染症対策委員会  
・コロナの感染状況が下げ止まり傾向にあります。気を緩めることなく、引き続き感染防止対策に努めます。
- ★拘束・虐待防止委員会  
・職員、利用者アンケートを実施して、利用者の声を(一部)と思いますが)聞く事ができました。お世話に役立っています。
- ★褥瘡対策委員会  
・寒くなってきたり厚着になると湿度が上がったり、皮膚が弱くなっています。室温、衣類の調整や除圧等で蒸れ防止に努めます。
- ★広報・研修委員会  
・今月は写真の掲載が多く、賑やかな紙面になりました。

### 騰々任運

任運社建物に沿って、樹木を植えていきます。四季に合わせ様々な花が咲き、季節の移り変わりを楽しむ事ができます。剪定作業など、一年中定期的にしなければ荒れ果ててしまいます。

近年は人不足もあり、外回りの職員がおらず、寮母が気付いた時に手入れしてくれませんが、暖かい季節などは草花の成長が早く、とても追いつきません。

そこで、雑草対策として、樹木を残し、その周りの表土に防草シートを貼り、真砂土を入れ、雑草が生えにくくするようにしました。素人の私と総合施設長の二人だけの作業の為、最初は要領が悪く時間はかかりましたが、次第に要領がわかり、とても綺麗に仕上がるようになつてきました。

まだ全ての作業は終わっていませんが、これが済めば春から夏にかけての雑草取りをしなくても、落ち葉を掃くだけと期待しています。

園庭整備をきちんとすること、住む人達にとって気持ちの良い環境を提供したいと考えています。コロナ禍の制限がなくなつた時には、是非見に来てください。

(施設長 吉田 大)

